



発達した積乱雲が次々と連なって大雨をもたらす「線状降水帯」。発生するおそれのある場合、気象庁は半日から6時間前までに気象情報の中で伝える取組を今年6月1日から始めました。今年も線状降水帯による災害が各地で発生しています。台風も大型のものが接近、上陸することが増えてきています。日頃から、防災情報に目を向け、事前に備えることが大切です。



防災だよりでは、本校の災害を含む危機管理に関する取組などをいくつか紹介します。学校 HP にも掲載しますのでぜひ御覧ください。

## ○ 緊急時対応職員研修・訓練

緊急時対応訓練(各学部、センター合同)や救急法研修を行いました。緊急時に、躊躇することなく校内放送を行い、協力者を呼ぶこと、キーパーソンになる人が指示を出すことなどについて再確認し、どうすればもっと素早く対応できるかについても話し合いました。また、救急法研修は、初めてオンライン形式で実施しました。



緊急時対応訓練(校内)の様子



救急法研修の様子(オンライン)

## ○ ショート訓練(4・9月)

大地震発生時の状況に応じて身を守ったり、避難の仕方を考えたりする訓練を、時刻予告なしで行いました。



## ○ 福祉ゾーン合同総合防災訓練(5月)

### ～不審者対応・2校同時の引き渡し訓練～

今年度初めての取組として、福祉ゾーン全体での不審者対応訓練を行いました。各施設「不審者を侵入させない」ことを共通理解しました。施錠の徹底や放送での情報共有、子どもたちが不安にならないための配慮等について確認しました。また、午後にはみなみのかぜ支援学校と合同で引き渡し訓練を行いました。職員の役割やスムーズに引き渡すための手順等について確認しました。



校内放送と各施設への連絡



不審者を侵入させない!!

## ○ 土砂災害発生危険時 避難訓練(5月)

大雨による土砂災害発生のおそれがあるという想定で、山側の教室は移動を行い、待機をする訓練を行いました。教室を移動するときは何を持ち出したらいいか、長時間待機となった場合の過ごし方はどうするか等について、リストを作成し実施しました。

実施後、持ち出し品リストを見直し、教室の出入りに掲げておくことですぐに準備することができる体制を整えました。



必要な荷物を持って、教室を移動。

移動した教室での過ごし方についても考えました。



## 引き渡し訓練 アンケートより



引き渡し訓練(5月)実施後、アンケートを取らせていただきました。さまざまな御意見・御質問をいただきましたので、今後の対応についてお答えします。センター生については、災害が発生した場合、こども療育センターへ戻っていますので、センターと保護者の方との連携・確認になります。

Q1	来年度もゾーン合同の訓練を実施するのか、また時期も例年通りに実施するのか。
A1	訓練自体の意義はあると考えていますが、実施ありきではなく、実施時期の変更や、実施形態の見直し等も含めて、各施設と検討してまいります。
Q2	出口を二か所にできないか?(帰り道の右折を可能に出来ないか)
A2	毎年ご要望をいただいている、混雑解消の一案としても改善したいのですが、安全確保の観点からも、引き続き出入口か所でのご協力をお願いしたいと考えています。
Q3	引き渡しが高齢者の場合、抱きかかえたりするのが難しいので、引き渡しが心配。
A3	引き渡しのお手伝いをさせていただきますので、ご遠慮なさらず、近くの職員にお声掛け下さい。
Q4	学校代表電話がパンクした場合や保護者から連絡を取りたい場合は、どこに連絡すればよいか。
A4	原則、代表電話のみでお願い致します。どうしても急を要する場合は、学校携帯の方にご連絡いただくか、それでも繋がらない場合は、学校携帯にショートメールでご用件を送信ください。
Q5	大規模災害が発生して迎えに行けなくなった場合、学校で預かってもらえるのか。
A5	可能な限りお預かりします。災害状況に関しては、防災メール等で情報発信してまいります。
Q6	事前に伝えていた人が行けなくなった場合、登録にない別の人でも引き渡してもらえるのか。
A6	開始前までに迎えに来られる方のお名前を、保護者ご自身から連絡下さった場合のみ、対応いたします。
Q7	入校証は吸盤型を使いたかったが、吸盤のくっつきが悪く、ひも型を使用した。来年度はどうなるのか。
A7	吸盤に関しては、付き方が悪くてご迷惑をおかけしました。吸盤、ひものどちらが良いかのご意見は、どちらも半数程度のご希望でしたので、来年度も吸盤型・ひも型の両方を準備する方向です。なお、吸盤は時間経過により付きが悪くなる点は予めご了承ください。

その他、沢山の御感想もいただき有り難うございました。引き渡し時について何か御不明な点がありましたら学校にお問い合わせ下さい。

※ 福祉ゾーン内では、日頃から安全運転の御協力をいただいています。引き渡し時には、道路の混雑、天候の影響等もあり、普段以上に注意を払っていただくことになります。事故等が起こった場合、学校では責任を負うことができないため、安全運転の御協力をよろしく願いいたします。



いざという時に備えて、学校にも様々な防災用品を準備しています。ごく一部ですが、学校にある防災用品を紹介します。



5年保存水 アルミブランケット 歯磨きティッシュ 車椅子対応テント